

【経営理念】

人として生きるための基礎を培う重要な乳幼児期に、一人一人がよりよく生きる力を身につけることができる。

【保育目標】

- ☆ 様々なことに心を動かし、心豊かな乳幼児を育成する保育の展開
- ◆ 資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成
- ◎ 保護者から信頼され、地域に根ざした保育所づくり

【目指す子ども像】

- ☆丈夫な体を持った子ども
- ☆仲間を大切にできる子ども
- ☆のびのびと表現する子ども
- ☆人の話を聞き、自分の思いをはっきり言える子ども
- ☆好奇心や探究心を持つ子ども

保育目標を達成するための重点目標と具体的な方策

☆ 様々なことに心を動かし、心豊かな乳幼児を育成する保育の展開

1. 乳幼児期にふさわしい生活や遊びの充実を目指す

- ①子どもたち自身が好奇心や探究心を持って主体的に環境に働きかけて遊べるよう、子ども一人一人の発達に即した環境構成や援助を行う。
- ②自分のやりたいことを実現する中で、健康で安全な生活をつくり出す力を培う。
- ③基本的な生活習慣の確立を目指す。

2. 友達や周りの人たちと関わる活動を通して、人と関わる力を育てる

- ①友達や保育者、地域の人たちと関わる機会を多くとり入れ、人と関わる力を育てる。
- ②友達と協同する体験を通して、人の話を聞いたり、自分の思いを伝える力を培うとともに、人を思いやる心を育てる。
- ③友達と様々な体験を重ねる中で自分の気持ちを調整したり、ルールを守ったりする力を育てる。

3. 豊かな心情を持つ乳幼児の育成を図る

- ①様々な人や物、自然と関わる中で、感じた子どもたちの感動を受け止め、それらを子どもたちと共有することにより、子どもたちの豊かな感性を育てる保育を行う。
- ②生活経験や発達に応じて、子どもたちが様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮することができる環境構成や援助を行う。

◆ 資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成

1 乳幼児の姿を見取り、確かな成長を促す指導の工夫を図る

- ・学習会を開催し共通課題に向けて職員で協力していく。
- ・子ども一人一人の特性に応じた指導が出来るようにするため、各クラスや年齢の職員同士が子どもの発達課題を共有し、日々のねらいに合わせ、伝え合いながら保育に臨む。

2 励まし、協力し、高め合う職場環境をつくる

- ・職員相互のコミュニケーションを図り円滑な人間関係を築く。

◎ 保護者から信頼され、地域に根ざした保育所づくり

1 保護者や地域に開かれた保育づくりに努め、信頼される保育所を作る。

- ・保護者と共に研修をする。
- ・1日保育者体験を実施する。
- ・子どもの育ちや保育への理解を深める機会を作り、家庭との連携を強化し子どもの健やかな成長を支援する。

2 地域に対して子育て支援を行う

- 関係機関との連携を生かし、園と家庭、地域社会がそれぞれ力を十分に発揮しあって乳幼児の育成にあたるような方策を保育所がリードして進める。

## 園評価計画

## 赤野保育所

- 中期経営目標 ☆様々なことに心を動かし、心豊かな乳幼児を育成する保育の展開
- ◆資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成
- ◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所づくり

令和 4年度の重点目標	令和 5年度の重点目標	令和 6年度の重点目標
<p>☆ 身近な環境と関わる中で豊かな心と丈夫な身体を育てる</p> <p>◆ 共通課題に向かう職員の協力的体制づくり</p> <p>◎ 保護者と地域との連携</p>	<p>☆ 身近な環境と関わる中で豊かな心と丈夫な身体を育てる</p> <p>◆ 共通課題に向かう職員の協力的体制づくり</p> <p>◎ 保護者や地域と連携し信頼される保育所づくり</p>	<p>☆ 子どもの年齢にあった遊びを意欲的に取り組む</p> <p>◆ 共有課題に向かう職員の体制作り</p> <p>◎ 保護者や地域と連携し信頼される保育所作り</p>
<p>☆ 援助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の子どもの特性や発達・ねらい等に適した援助を行う</li> </ul> <p>☆ 保育展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢にあった本選びや読み聞かせの場を設定する</li> </ul> <p>◆ 資質向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習会を開催する</li> </ul> <p>◆ 安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安心して過ごすことができる安全環境を整える</li> </ul> <p>◎ 保護者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの育ちや保育への理解を深める機会をつくる</li> </ul> <p>◎ 小学校との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相互の理解のもと子どもの育ちを就学に向けてつなげる</li> </ul>	<p>☆ 保育展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本に興味を持ち心豊かに育つように読書環境を整える</li> </ul> <p>☆ 指導計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の記録と振り返りを行い保育に生かす</li> </ul> <p>◆ 資質向上の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習会を開催する</li> </ul> <p>◆ 組織運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの様子や保育構成・分掌事務についての話し合いをする</li> </ul> <p>◎ 保護者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの育ちや保育への理解を深める機会をつくる</li> </ul> <p>◎ 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園だよりやクラスだよりを発行して、保育に関する情報発信に取り組む</li> </ul>	<p>☆ 指導方法・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に体を使って遊ぶ</li> </ul> <p>☆ 環境の構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの主体的な遊びを保障するため環境の構成を行う</li> </ul> <p>◆ 組織運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの様子や保育構成・分掌事務について話し合い</li> </ul> <p>◆ 安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安心して過ごすことができる安全環境を整える</li> </ul> <p>◎ 保護者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの育ちや保育への理解を深める機会をつくる</li> </ul> <p>◎ 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育に関する様々な情報発信に取り組む</li> </ul>

経営の柱	今年度の重点目標	評価項目	評価指標と評価結果				分析・考察
			取組指標	結果	成果指標	結果	
☆保育・教育活動の充実	子どもの年齢にあった生活の中で遊びに意欲的に取り組む	〔指導方法・内容〕 十分に体を使って遊ぶ	4 保育者も一緒に遊び楽しさを共有し友達と一緒に遊びを楽しむ		4 友達と遊びを展開し、体を自由に使って遊びを楽しむ		
			3 楽しい、やりたいと思う遊びや動きを工夫する		3 自分の思った通りに体を動かして遊びを楽しむ		
			2 体を使った遊びを年齢や季節を考慮しながら計画的に取り組む		2 自分の思いで体を使って遊ぶ		
			1 体を使った遊びを取り入れる		1 体を動かして遊ぶ		
		〔環境の構成〕 子どもの主体的な学びを保障するため環境の構成を行う	4 年齢の活動や保育の中で大切にしている事を知り環境の設定や調整を行う		4 自分たちが始めた遊びを発展させていく子ども 80%以上		
			3 季節やその時期に大切にしたい事を踏まえ環境を整える		3 60%以上		
			2 子どもの活動や、活動の状態に応じて環境の再編成を行う		2 50%以上		
			1 1日の活動に必要な道具・用具の準備をする		1 50%未満		
◆職員の育成・資質向上や運営	共有課題に向かう職員の協力体制づくり	〔組織運営〕 子どもの様子や保育構成・分掌事務についての話し合い	4 積極的に意見を出し合い、保育構成や業務について話し合いを行う		4 保護者や地域に保育の様子を発信していく事で保育に理解を示し、子育てについて共有してもらう事ができた		
			3 職員同士が意見を出し合い、業務を確認する事で、自らの業務に責任をもって保育を行う		3 保護者や地域に保育の様子を伝える事で子どもの成長を理解してもらう事ができた		
			2 必要に応じて話し合いを行う		2 自分の思いを職員に伝える事ができた		
			1 月1回職員全員で話し合いを行う		1 職員同士話し合いを行う事ができた		
		〔安全管理〕 子どもが安心して過ごすことができる安全環境を整える	4 安全管理を意識し園が作成した様々なマニュアル・ガイドラインを理解しより安全に安心して生活できる環境を工夫する		4 園全体の安全管理をし、子どもがより安全に安心して生活できる環境を工夫している 90%以上		
			3 安全管理を意識し、園が作成したマニュアル・ガイドラインを理解する		3 75%以上		
			2 園が作成したマニュアルガイドを理解する		2 50%以上		
			1 園が作成したマニュアルガイドを知る		1 50%未満		
◎地域に開かれた園づくり	保護者地域と連携し、信頼される保育所作り	〔保護者との連携〕 子どもの育ちや保育への理解を深める機会をつくる	4 必要に応じて、面談を行う		4 面談などを行い、保護者の思いに寄り添い対応できた		
			3 年齢の発達や子どもの個性について、保護者と話し合う		3 保護者の思いに寄り添い話をすることができた		
			2 子どもの様子や子育てについて、連携・共有できる機会を設ける		2 子どもの様子を共有する事ができた		
			1 登降所時に子どもを中心とした話をする		1 登降所時に子どもの様子を伝える事ができた		
		〔情報提供〕 保育に関する様々な情報発信に取り組む	4 家庭と地域に保育の様子を知らせ保育の共有をしていく		4 保護者や地域に保育の様子を発信していく事で保育に理解を示し、子育てについて共有してもらう事ができた		
			3 便りや話で家庭と地域に保育の様子を知らせていく		3 保護者や地域に保育の様子を伝える事で子どもの成長を理解してもらう事ができた		
			2 取り組み内容を便りや登降所時に家庭に伝える		2 保育の様子を家庭に伝え保育の取り組みと子どもの気持ちに共感してもらう事ができた		
			1 お便りや帳面で保育の様子を知らせていく		1 お便りや帳面で保育の様子を知らせる事ができた		